

英文エッセイは、通常三つの基本部分から構成されます。

Introduction

冒頭で、読者の興味をトピックに引き付け、必要な背景知識を提供します。そして最終センテンスで、自分の意見を明確に主張します。これを **thesis statement** と呼び、エッセイ全体の要となります。

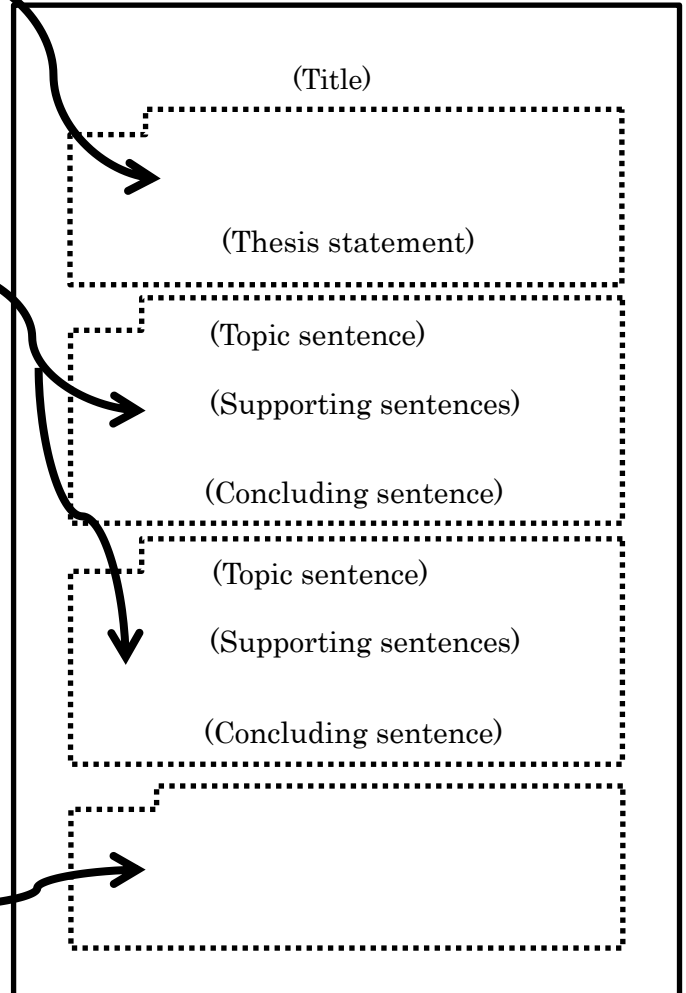
Body

本文は **thesis statement** の主張を詳しく証明・説明して、読者を説得するための部分です。通常いくつかのパラグラフから構成されており、複数の論点から **thesis statement** の主張をサポートします。一つのパラグラフにつき一つの論点を展開しますので、論点が多いとパラグラフの数も多くなります。

一つ一つのパラグラフも三つの部分から構成されています。まず **topic sentence** で論点を主張し、続く **supporting sentences** でその論点を更に証明・説明していきます。最後に **concluding sentence** で論点を再主張します。

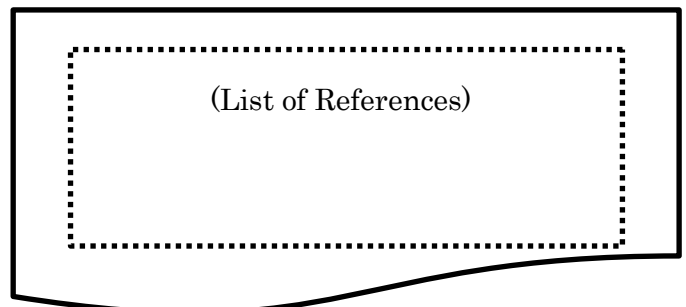
Conclusion

Thesis statement で述べた主張を別の言い方でもう一度述べるか、本文の論点を要約します。



References

もし本文の中で、他の人が書いたものを引用した場合、必ずそのことを明示しなければなりません。引用したものは、本文の中に示すと同時に、巻末にリストを付け加えます。



* 専門分野による書き方の違い *

上記に示したのは基本的な英文アカデミックエッセイの書き方です。専門的なりサーチペーパーを書くときは、分野によって構成や引用のスタイルが異なります。よく使われるのは文学系の **MLA**、社会学系の **APA**、歴史系の **Chicago**、理系の **IMRAD** などです。これらは2回生以上の授業で学びます。